

廃棄物分野におけるカーボンニュートラル、循環経済 に向けた日中の取り組み

適正処理、循環型社会の構築、脱炭素化社会への加速と廃棄物管理を巡る国際動向は大きく変化しつつある。この数年、急速に焼却発電施設の建設を推進してきた中国の焼却量、発電量は日米欧の総計を超え、今や世界最大の焼却発電国となり、焼却施設のカーボンニュートラルの達成に近づいている。また焼却残渣の資源化を進め、焼却残渣埋立ゼロの達成に向けて動き出している。このような背景下、中国の専門家を招き中国における廃棄物管理の現状と将来展望およびカーボンニュートラルに向けた動向を紹介していただき交流する。

開催日時：2024年10月24日（木）10:30～17:00
場所：福岡大学中央図書館 1階多目的ホール

プログラム（一部変更になる可能性があります）

- 10:30～10:40 開会あいさつ
- 10:40～11:20 日本の廃棄物管理の動向（藤吉秀昭：(財)日本環境衛生センター）
- 11:20～12:00 焼却残渣の資源化（樋口壮太郎：NPO環境技術支援ネットワーク理事長）
- 12:00～13:00 昼食休憩
- 13:00～13:40 中国の焼却発電とCN, CE（徐文龍：中国環境衛生協会会長）
- 13:40～14:20 中国の焼却発電とCN（龍吉生：康恒環境董事長）
- 14:20～15:00 焼却と熱の産業利用について（童琳：中科環保総経理）
- 15:00～15:40 西安廃棄物処理計画建設とモニタリング（許模強：中環智慧総経理）
- 15:40～16:00 休憩
- 16:00～17:00 質疑
- 17:00～19:00 交流会（中国語通訳がつきます）

参加費：無料
参加申込方法：氏名、所属、連絡先（メール、電話番号）、参加方法（現地またはWeb）をご記入の上、申し込みをお願いします。
申込期限：2024年10月11日（金）
申込先：m_saitou@fukuoka-u.ac.jp